

うどのにしいせき 鵜殿西遺跡(第5次)の調査が始まりました

平成30年度から発掘調査を行っている鵜殿西遺跡について、今年度は9月13日から、発掘調査が始まりました。これまでの調査では、13世紀～16世紀の建物や溝、道路などの遺構が見つかりました。掘立柱建物の中には大型のものも見つかり、この時期に活動した鵜殿氏に関連するものと考えています。

今年度の調査にもご期待ください。調査で発見された遺物や遺構についてはホームページやフェイスブックにてお伝えしていきます。

所在地： みえけんみなみむろぐんきほうちょううどの
三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿 地内

交通：車で津・伊勢方面からご利用の場合

熊野尾鷲道路熊野大泊ICから国道42号を南下し、県道35号へ左折、「矢淵」信号で右折して、北に100mほどです。時間は熊野大泊ICから30分ほどで、津ICおよび伊勢ICからの所要時間は約2時間です。

調査期間：令和3年9月～令和4年1月下旬(予定)

調査面積：1,712㎡(予定)



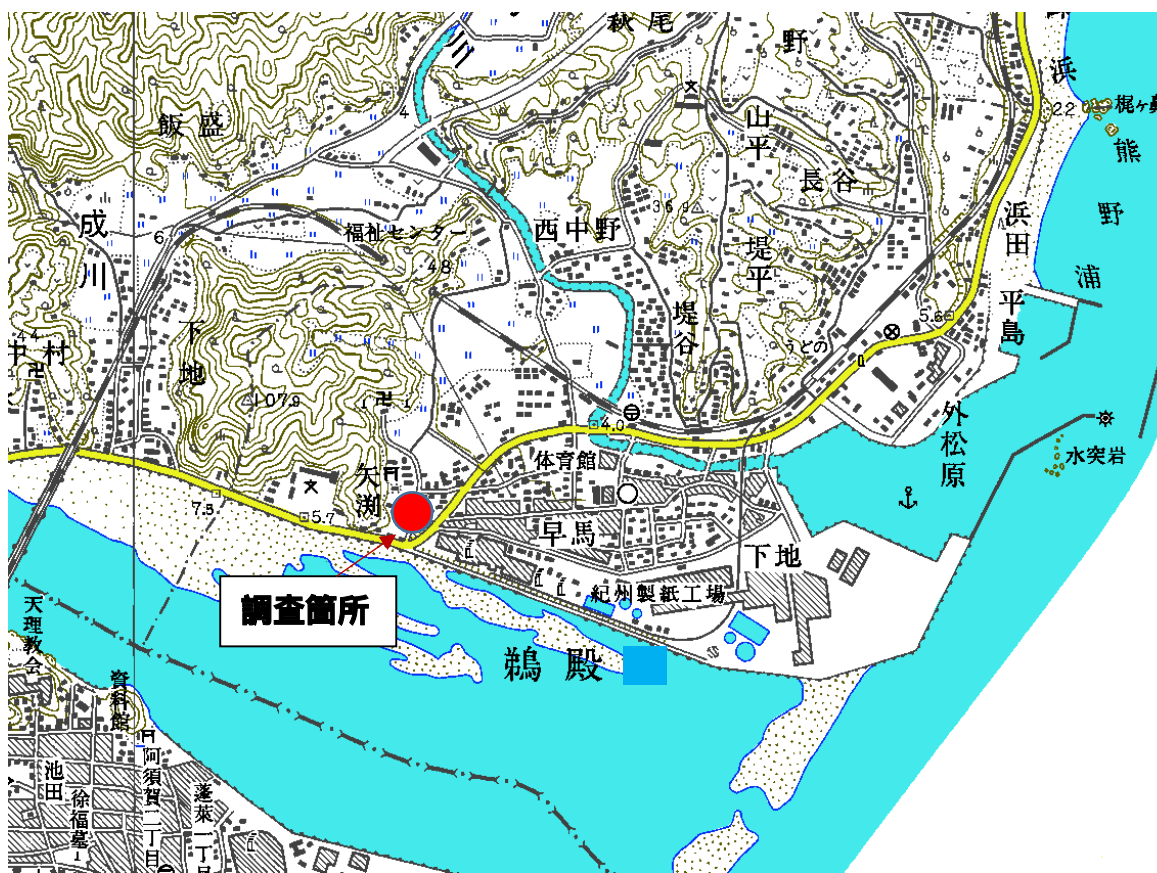
鵜殿西遺跡周辺 (北東より撮影)



昨年度の主な遺物



昨年度の作業風景



調査区位置図（国土地理院 数値地図 1:25000 「新宮」より）

< 問い合わせ先 >

〒519-4325 三重県熊野市有馬町4621-32

三重県埋蔵文化財センター調査研究2課 担当者：新名・宮崎・若井

電話：0597-89-5570

FAX：0597-89-5572